

## <理念> 一連托生の想い。あなたの笑顔のために！

- ・ 住み慣れた地域でいつまでも健やかな生活が送れるよう中核病院・他科診療所との連携をはかり適切な医療・介護を提供する施設を目指します。
- ・ 安心・安全・安楽な環境で、親身の介護サービスを提供できるよう全職員が一丸となって取り組みます。
- ・ 気配り・思いやりのプロとして専門性を高め、日々向上する意識をもった職員育成を行いサービスの質の向上に努めてまいります。

## <職員を紹介します>



細井 晶子  
(看護師)

9月からお世話になっていま  
す。まだまだ不慣れでご迷惑を  
かけていますが、早く一人前  
なる様に頑張ります！



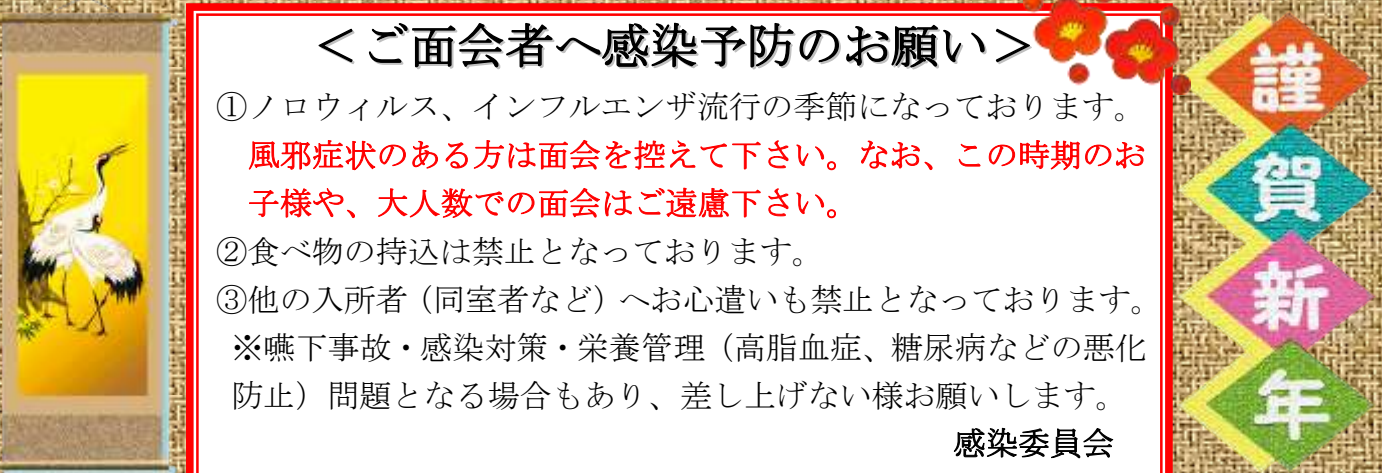
今回は、三浦老  
人保健施設に入社  
しました 1名  
の方を紹介します。  
今後ともよろし  
くお願いします。



## <ご面会者へ感染予防のお願い>

- ①ノロウイルス、インフルエンザ流行の季節になっております。  
**風邪症状のある方は面会を控えて下さい。なお、この時期のお  
子様や、大人数での面会のご遠慮下さい。**
- ②食べ物の持込は禁止となっております。
- ③他の入所者（同室者など）へお心遣いも禁止となっております。  
※嘔下事故・感染対策・栄養管理（高脂血症、糖尿病などの悪化  
防止）問題となる場合もあり、差し上げない様お願いします。

感染委員会



## <関連施設案内>

三浦医院  
三浦老人保健施設  
〒501-0112  
岐阜市鏡島精華3丁目17-5  
TEL 058-251-9038



みうら在宅介護サポート（居宅介護支援事業所）  
鏡島弘法前ケアセンター（ディサービス）  
鏡島弘法前ケアセンター（グループホーム）

〒501-0124  
岐阜市鏡島中2丁目9-13  
TEL 058-251-9062



# ほほえみ

No. 40

平成29年1月4日発行  
三浦老健だより

## <理事長御挨拶>



医療法人久誠会  
理事長 三浦宜久

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。  
御家族の皆様におかれまして、穏やかで良い年となりますよう、心よりお祈りいたします。

さて、本年4月に三浦医院は開業50周年を迎えます。昭和42年、先代院長が、鏡島の旧道にありまし  
た水町医院を継承させていただき事により、この地での診療を開始いたしております。当時は、診療所の数  
も少なく、また、あまり専門的な区分けもなく、先代の院長が外科出身であったことから、子供から大人ま  
で、ケガはもちろん、簡単な皮膚・眼・耳鼻科的な処置をも施していたようです。連日、多くの患者さん  
に来ていただき診療所ながら多くのスタッフに囲まれ、私も幼少時代を過ごしたのを覚えております。当時は、  
駐車場も4台程のスペースしかなく、入院設備も4床程度でありましたので、すぐに手狭と感じるようにな  
った父は開業8年の頃、鏡島小学校の裏に区画整理地が出ることを知るやいなや、用地を購入し病院建設  
に着手いたしました。

この頃の鏡島は機織りを中心とした繊維業の最盛期でどこでも機織りの音が聞こえたものでした。また、  
田畑も多く、農業を営む方も多く、弘法様を中心とした中山道・鏡島街道は町の主要道路で商店も立ち並び  
今では考えられないほどに活況でした。多くの患者様は通院しておりましたが、活況な経済活動の中、若い  
者は夫婦で家業を営み、高齢者の方は、昼間は独居のような生活が多く、昼休みには、その方々へ往診も欠  
かせない重要な診療でした。まだ、介護保険など構想にもならないはるか昔、往診で訪れた患者では、日中  
おむつも替えてもらえず、じっと床に臥せている方も多く、認知症の方は部屋に施錠され、劣悪な環境で耐  
えている方が少なからずあったようです。

そんな折、新設する病院は、先端の医療を提供するようなものではなく、このような方々が快適に生活出  
来、家族の負担も軽減できないかという発想から、介護を含めた生活環境を提供する老人病院を開設するこ  
ととなりました。地域の方々にも少しでも貢献できるようにと意気込んだ父は、当初、4階建て・80床規模  
の建物を建築する予定でしたが、隣接する農地との日照権の問題もあり、仕方なく3階建てとなったよう  
です。鉄筋を張り巡らし、頑丈なコンクリート造りの建物の躯体がそびえ立つころ父は毎晩の様に、夜な夜な  
懐中電灯を持ち現場に足を運び、時々、小学生であった私をも誘い、まだ、むき出しのコンクリートで隔て  
られた部屋を嬉しそうに説明してくれたことを今でも思い出します。全館集中型のセントラルヒーティング  
システムや太陽熱による温水器など当時としては先端のエネルギーシステムを導入し、病院には珍しく大勢  
で入れる大きめの浴室を設け、待合室には火鉢を置いた畳の小上がりや3階食堂には和室の座敷を併設し、  
高齢者の生活が快適なものとなるよう工夫を凝らしておりました。この後、病院での社会的入院が医療費の  
高騰を招くと問題視され、長期入院の点数は下げられ収益が上がらない事業となるとはまだ、この時は夢に  
も思わない、希望と期待に満ちた、病院建設だったと思います。（ページの都合で次号に続きを掲載します）

## 弘法様参拝

10/29（土）に弘法様へ散歩に  
出かけました。晴天ですが風が強  
い日でしたが、家族様も来られ楽  
しいひと時を過ごされました。  
利用者様の声に、「なかなか行  
けない88ヶ所を巡って楽しかった。」「祭りみたいで楽しかった。」「  
風が強かったが天気が良くてよ  
かった。」といった会話が交わ  
されていました。

## <イベント報告1>



風が強いが天  
気が良くてよ  
かった！

健康で元気に  
暮らせますよ  
うに...